

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2022 in NIIGATA ブース出店のご案内

拝啓 残暑の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本年も11月3日（木）文化の日に信濃川やすらぎ堤にてオレンジリボンたすきリレーin NIIGATAの開催をさせていただくことになりました。本年も皆の心を1つにすれば大きな力になることを証明し、子ども虐待防止に向けた市民への呼びかけと撲滅を目指すための支援を行ってまいります。

つきましては、当日のブース出店についてご検討いただけますと幸いです。内容につきましては、下記のようにご案内させていただきます。皆様のお力添え何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1.日 時 令和4年11月3日（木・祝日）10：00～13：00（受付9：00～）

2.場 所 やすらぎ堤、ミズベリング付近

3.受付期限 令和4年9月30日（金）締め切り

4.募集店数 20店舗（予定）

5.出店料 無料

※子ども虐待防止活動支援の寄付としてオレンジリボンTシャツを購入頂けると幸いです。（1枚2,000円）

6.ブ ー ス 幅 概ね3m × 奥行き 概ね3m

7.貸出備品 なし（出店者様でご準備頂きますようお願いいたします。）

詳しくは別紙の要項をご参照ください。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会

〒951-8056 新潟県新潟市中央区花町2069 新潟花町ビル5F

TEL：025-226-7549 FAX：025-226-7546

E-mail info@niigata-genki.com

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2022 in NIIGATA ブース出店 募集要項

■開催日時

令和4年11月3日（木・祝日）10:00～13:00（受付9:00～）

■開催場所

やすらぎ堤、ミズベリング付近（NST様付近 予定）

■募集店数

20店舗（予定）※出店ブースの場所は事務局で決めさせていただきます。

■出店料

無料 ※子ども虐待防止活動支援の寄付としてオレンジリボンTシャツを購入頂けると幸いです。
（1枚2,000円）

■ブース

幅 概ね3m × 奥行き 概ね3m

■貸出備品

なし（出店者様でご準備頂きます様をお願いします。）

■注意事項

①販売に関して

- ・盗品、コピー品、偽ブランド品の販売は不可。
- ・薬品、危険物、生き物など法律で規制されているものの販売は不可。

②ブースの責任者に関して

- ・開催中は申込者本人が参加すること。
- ・開催時間内は一名が在駐し、来場者の対応をしてください。

③会場に関して

- ・ゴミは各自で持ち帰ること。
- ・会場内は禁煙。

④飲食ブースに関して

- ・保健所等への申請は主催者側では行いません。各ブースで対応いただきますようお願いいたします。

⑤その他

- ・両替はできません。各自ご用意ください。
- ・貴重品は各自で管理してください。
- ・荷物類の預かり、保管はできません。
- ・本年より貸出備品はございませんのでご注意ください。
- ・販売商品に関しては責任を持ち、クレーム、トラブルに関しては出店者にて対応ください。
- ・天候、災害を理由とする中止に関しては、保証、ご返金しかねます。
- ・雨天開催の最終判断は当日朝となります。当日直前の降雨による中止を判断する場合がございます。

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2022 in NIIGATA
ブース出店申込書

募集要項に同意し、下記にて申込ます。

住所 〒
氏名 (ふりがな)
電話番号
携帯電話番号
メールアドレス
販売品目・出店内容
Tシャツ希望 (1枚2,000円) フリー () 枚 特大 () 枚
備考

※Tシャツ代のお振込みにつきましては現金または口座振込となります。

口座振込の場合は下記振込先までお願いいたします。

■大光銀行 新潟支店 普通 3538576 オレンジリボンたすきリレー実行委員会

■申込受付

必要事項記載の上、メールまたはファックスでお申し込みください。

受付期間終了後、事務局より当日のご案内等のご連絡をします。

申込締切 令和4年9月30日(金)

申込先 子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会

E-mail : info@niigata-genki.com

FAX : 025-226-7546

第4回子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2022 in NIIGATA

実施要綱（案）

主催

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー実行委員会

実施時期

2022年11月3日（金・祝）雨天決行

事業目的

虐待による死亡事例は年間50件を超え、1週間に1人の子どもが命を落としていると言われていています。この問題は一部の支援者のみで解決される問題ではなく、多くの機関・分野の方々が協働のもと、市民の理解と協力が不可欠であり、このことは新潟においても例外ではありません。そこで、皆の心を1つにすれば大きな力になることを証明し、子ども虐待防止に向けた市民への呼びかけと撲滅を目指すために、全国各地でも開催されている、子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに見立てた「オレンジリボンたすきリレー」を実施することに致しました。

コース



タイムスケジュール

受付	9:00～
開会式	9:40
写真撮影	9:45
デモラン	9:50～
スタート	10:00
ゴール	12:00
閉会式	12:30

事業内容

子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに見立てた「オレンジリボンたすきリレー」を実施する。1チーム2～10人で編成し、やすらぎ堤（直線約600m）の周回コースを楽しみながら走ることににより、皆の心を1つにすれば大きな力になることを証明し、子ども虐待防止に向けた市民への呼びかけと撲滅を目指す。各走者交代は自由。1周目、のみデモランとして全員で走り、2周目より周回コースを走る。（約1200m）

参加資格

1チーム2～10人の自走できる小学生以上の方（未成年の参加は保護者の同意が必要）

募集定員

300人（定員に達し次第、募集締切）

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレーとは

オレンジリボンは児童虐待防止の象徴です。

このオレンジリボンをたすきに仕立て、これを身に着け走り、リレーすることで、市民の方々に広く子ども虐待防止を呼びかけることとし、2007年より始めています。

オレンジリボンたすきリレー全国ネットワークは、各地域のたすきリレーの実行委員会で構成され、全国的を縦横するつながりをつくることで子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレーのさらなる普及と実践を目指すことを目的としています。

オレンジリボンキャンペーンの由来

2004年、栃木県小山市で4歳と3歳の兄弟が父親の後輩から何度も暴行を受け、息も絶え絶えの状態です。橋の上から川に投げ込まれ、幼い命が失われました。

大人同士の身勝手な関係に子ども達が巻き込まれた痛ましい事件です。

こんな悲しい事件が二度と起こらないように、同市で市民団体「カンガルーOYAMA」が立ち上がり、子ども虐待防止を目指したオレンジリボン運動が始まりました。

オレンジリボンキャンペーンと児童虐待防止推進月間

オレンジリボン運動は少しずつ広がり、2006年には児童虐待防止全国ネットワークが設立され、全国的展開へと発展しました。

国も2004年から毎年11月を「児童虐待防止推進月間」とし、官民間問わずに啓発や防止活動を積極的に行うよう呼びかけています。2006年以降、国の児童虐待防止啓発ポスターにはオレンジリボンが明記されるようになりました。

なぜ、オレンジ色？

このオレンジの色は、里親家庭で育った子どもが選んだといわれています。オレンジ色からあたたかさや明るさが伝わってきます。

SDGsへの取り組み

オレンジリボンたすきリレー in NIIGATAではSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みとしても行われています。事業内容が「目標16. 平和と公正をすべての人に。」「目標17. パートナーシップで目標を達成しよう。」に合致しております。

SDGsとは？

SDGs（エスディー・ジーズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。